

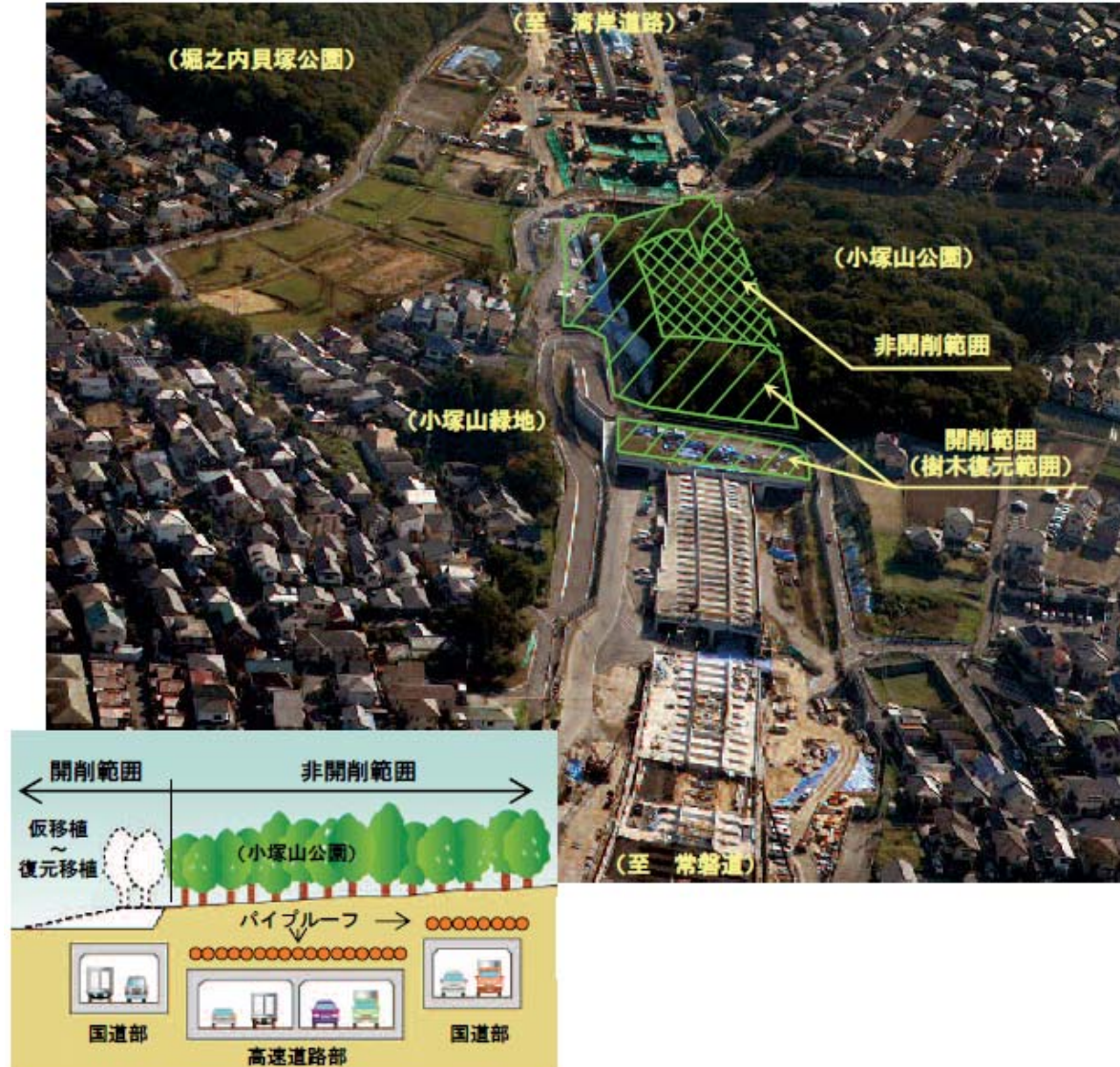
## ■環境影響評価 環境担当部局意見及び見解の概要

環境担当部局の意見の概要	都市計画決定権者の見解の概要
移植する場合は適切な移植方法等を選定するとともに移植当初の生育管理に配慮し、方針を記述すること。また、移植先の環境への影響に配慮すること。 (7-(4))	移植を行う場合は、種の特性を考慮し生育環境要因、樹勢、移植時期、移植先の環境への影響等を考慮した移植方法を検討し実施する。  移植後の灌水、保護、育成等に努める。
矢切斜面林、小塚山については緑地の連続性の確保や多様な生物からなる生態系の維持を図るため、矢切斜面林は橋台の構造の検討、小塚山は非開削工法の検討を行うこと。 (7-(8))	事業にあたり、矢切斜面緑地の連続性の確保等のため橋台の構造検討、緑地空間の保全のため小塚山公園の非開削工法の検討、周辺植生に配慮した植栽の検討等を行い影響の軽減に努める。

## ■対応状況

項目	対応状況
7-(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>小塚山公園の林床植生調査(H10夏、秋、H11春)を実施済。</li> <li>「東京外かく環状道路小塚山地区樹木移植検討会」を設置し検討(H14、H16)。</li> <li>抵触部樹木については移植検討会報告書に基づき移植工事を完了(H16.12~H18.8)</li> <li>移植樹木の管理、モニタリングを実施(H19~H22)</li> <li>「外環小塚山地区樹木復元技術検討会」を設置し検討済(H20-H22)。</li> <li>小塚山地区の貴重な植物(草本類)の活着状況等について確認調査を実施中(H16-H28)</li> <li>仮植地では植栽基盤を整備するとともに、仮植後は灌水等管理を行っている。</li> </ul>
7-(8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>小塚山地区の貴重な植物(草本類・4科6種)は近隣の適地に移植済。(H15-H17)</li> <li>小塚山公園の林床植生調査(H10夏、秋、H11春)を実施済。</li> <li>小塚山地区の貴重な植物(草本類)の活着状況等について確認調査を実施中(H16-H28)</li> <li>小塚山公園部は非開削工法を採用している。</li> </ul>

## ■概要図





# 小塚山公園 樹木復元移植状況

- ・復元本数（総数）は、約1,000本を予定。（復元済み含む）
- ・苗木ゾーン（法面部）及び南エリアの一部を除き復元済み。
- ・供用までに、残る樹木を復元予定。

